

第1回
多可町生涯学習まちづくり委員会

会議録

《要約版》

事務局 多可町生涯学習課

第1回多可町生涯学習まちづくり委員会 会議録《要約版》

- 日 時 令和4年8月2日(火) 午後7時30～午後9時
- 場 所 多可町役場 大会議室
- 出席者
・委員 12名/12名(敬称略)
- | | | | |
|-------|--------|--------|--------|
| 近藤 文好 | 遠藤 ひとみ | 藤賀 幸子 | 後藤 さおり |
| 杉本 真 | 立岩 一真 | 蔦木 伸一郎 | 山本 和樹 |
| 山本 早希 | 小寺 祥之 | 小林 一光 | 石塚 郁 |
- ・事務局
- | | |
|----------------|-------|
| 生涯学習課 課長 | 藤原 徹 |
| 副課長 | 梅田 一志 |
| 副課長 | 生田 恵子 |
| 教育担当理事兼教育総務課長 | 藤本 志織 |
| 教育総務課 図書館長 | 畑中 俊裕 |
| 図書館司書 | 依藤 啓子 |
| 防災環境担当理事兼建設課長 | 藤原 照明 |
| 建設課 建設プロジェクト室長 | 藤田 賢嗣 |
- 議 事 (1)次第6 情報共有及び協議事項
(2)次第7 協議事項
- 会議結果 (1)次第3. 委嘱状を交付しました。
(2)次第5. 情報共有として、各計画について事務局から説明、質疑を行いました。
(3)次第6. 情報共有及び協議事項として、委員会の設置要綱等について事務局から説明し、委員会の運営について協議しました。
→役員選出について、第2回以降で選出することを確認しました。
→委員会の運営について、今後は傍聴可能とし、会議録を公開することを確認しました。
(4)次第7. 協議事項として、今後のスケジュールについて事務局から提案しました。
→概ねスケジュール(案)により検討を進めていくことを確認しました。
→第2回委員会は、各委員のプレゼンテーションを中心に行うことを確認しました。
(5)次第8. 意見交換を行いました。

■会議の経過

次第 1 (事務局)	開会 (開会を宣言)
次第 2 (町長)	町長あいさつ 皆さんこんばんは。多可町長の吉田でございます。 本日、生涯学習まちづくり委員会でお集まりいただいております。昼間お仕事でお疲れの中、出にくい時間にお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。平素は、町行政全般に大変お世話になっております。 そして、本日お集まりの皆様方には、町がこれから向かうべき形、生涯学習のあり方について、色々ご意見を賜って形にしていきたい、ということで、お忙しい中ご無理をお願いします。何卒よろしく願いしたいと思います。 最近多可町内、スポーツの面ですごくいいニュースが続いておるような状況でございます。(中略) このように、若い世代が大いに活躍して、我々に感動を与えておられます。多可町で体験する豊かでかけがえのない経験が、その後の人生で大きな実を結んでいる、というふうに思うところでございます。 このように、誰もが出番があり、活躍ができるまちの実現、これから建設します「生涯学習まちづくりプラザ」の根底に流れる理念でございます。 改めての説明となりますが、現在建設を計画しております「多可町生涯学習まちづくりプラザ」は、中コミュニティプラザと多可町図書館が老朽化する中で、これらの施設を統合し、施設を複合化・多機能化するとともに、他の公共施設とも連携を強めることで、町全体のにぎわいの創出を目指す、ということで予定・計画をいたしております。 昨年度は、基本計画策定検討委員会で施設の規模や機能など、ハード面を含む基本計画についてご検討をいただきましたが、中盤以降委員の皆様方から積極的に出された意見が、まちづくりプラザの目的や機能を最大限に生かすためには、運営や運用が非常に重要で、住民のための施設とするためにも、行政と住民の協働による運営や、住民自らの手で運営することも視野に入れて検討を進めるべきでは、というご意見をいただいたところでございます。 よって、これらの提言を尊重いたしまして、生涯学習まちづくり委員会、本委員会を設置し、主にまちづくりプラザの運営についての方向性や手法についてご検討を賜りたい、と思っております。 急激な少子高齢化・人口減少など、多可町を取り巻く環境は益々厳しくなることが想定されますが、そのようなときにこそ、町民が集い、交流し、そして知恵を出し合いながら、まちづくりを進めていくことが必要と考えております。持続可能な多可町をつくっていくためにも、まちづくりの過程に多くの人に関わっていただき、みんなで進めていきたいと考えております。 大変お忙しい中ご無理を申し上げますが、新しい施設が大勢の人に使ってもらえるよう、是非とも柔軟な考えと自由な発想でアイデアを出していただき、今後の多可町のまちづくりにご尽力賜りますようお願い申し上げます。お世話になりますが、よろしく願いいたします。

<p>次第3</p>	<p>委嘱状の交付</p> <p>(町長：委嘱状交付・代表委員：受領)</p>
<p>次第4</p>	<p>自己紹介</p> <p>(各委員・自己紹介)</p> <p>(事務局他・自己紹介)</p> <p>(町長退席)</p>
<p>次第5</p> <p>(事務局)</p> <p>(生涯学習課)</p> <p>(図書館)</p> <p>(事務局)</p> <p>(A委員)</p> <p>(生涯学習課)</p> <p>(A委員)</p> <p>(生涯学習課)</p> <p>(A委員)</p> <p>(生涯学習課)</p>	<p>情報共有</p> <p>この委員会は、多可町生涯学習まちづくりプラザの運営を主に検討していく委員会です。</p> <p>その基本理念である「建設基本計画」、中核施設となる「図書館基本計画」について、ご説明させていただきます。</p> <p>1)建設基本計画</p> <p>ア)多可町生涯学習まちづくりプラザ建設基本計画 (【資料1-1】に基づき説明)</p> <p>イ)多可町図書館基本計画 (【資料1-1】に基づき説明)</p> <p>ここまでの内容で、ご不明な点やご質問等はありませんか。</p> <p>多可町生涯学習まちづくりプラザ建設基本計画と多可町図書館基本計画、これは全体のまちづくりプラザを建設するにあたって、どういう位置付けなのでしょう</p> <p>か。</p> <p>建物は、生涯学習まちづくりプラザとしてすべて包括した建物で検討しています。その中核施設としての図書館になります。</p> <p>この基本計画というのは、もう決まった位置付けのものですか。</p> <p>基本計画と位置付けていまして、これが施設の基本理念と位置付けております。</p> <p>ハード面や建設場所、それは理念と関わっていると思いますが、これはどう決まって、これは変更の余地のあるものなのですか。</p> <p>当然ハードは、その後の運営にも影響があるものだと思いますので。これはもう決まったもので、もう変わらないもの、ということなののでしょうか。</p> <p>ハード面については、後程説明させていただきます。</p> <p>ソフト面、基本的な考え方はこの基本計画にまとめており、色々な手続きを経て、</p>

これを町の基本計画と位置付けています。これを変えよう、という会議ではありませんので、その点をご認識ください。

(事務局)

続いて、2) 3) について、説明させていただきます。

(生涯学習課)

先程A委員からご質問いただきましたが、生涯学習まちづくりプラザの基本理念としての建設基本計画、中核施設である図書館の図書館基本計画、という位置付けです。

その中で、現状図書館部分については、直営で今の図書館の運営を移していくことで考えております。図書館自体の運営は引き続き図書館協議会の方でご検討いただきます。

この委員会については、図書館とそれ以外の部分の連携。或いはまちづくりプラザ全体の運用・催し物などをどうしていくか。最終的にはまちづくりプラザの運営方針、運営方法をどうしていくのか、ということをご検討いただく委員会であるという点をご認識ください。

その上で、この委員会の設置に至った「答申書」の内容を説明します。

お手元【資料2】は、基本計画の元になった「建設基本計画 答申書」です。この内容は、建設基本計画策定検討委員会で検討いただいた内容を、町へ提案します、という書き方がされています。この内容を尊重して町の基本計画を策定していますので、内容はほぼ同じ内容ですが、大きく温度差がありますのが、答申書の9ページです。

2) (仮称)多可町生涯学習センター建設基本計画 答申書 (【資料2】に基づき説明)

答申書の最後の結びとして、「町民が生涯学習センターの運営に主体的に参加できる体制づくりを検討していただくよう提案し、答申とします。」という言葉で結ばれています。

町の施策としても、住民の方と一緒に町をつくっていく、という施策を掲げていますが、その具現化・一つの形として、このまちづくりプラザを町民の皆さんと一緒に運営していく、具体的にどういう方法を取るか、ということはこの委員会でご検討いただきたいと思います。

時間がありましたら、昨年度の建設基本計画策定検討委員会の議事録を全てHPで公開していますので、読んでいただきたいと思います。この答申書に至った協議のプロセスも出ています。これを考え方の基本として、具体的にどうするか、という段階であることをご確認ください。

検討過程では、NPOや社団法人、財団法人などの意見もありましたが、まだ結論には至っていません。今後研究を進めながら、施設に合った、また多可町に合う運営方法・組織を検討していくのがこの委員会の主旨です。

3) 多可町生涯学習まちづくりプラザ建設計画 (【資料3】に基づき説明)

	<p>建設計画はまだ検討段階ですので、決定ではありません。今から設計業者を選定し、専門的見地で検討いただきます。ハード面についても順次検討を進めています。</p> <p>これらの情報について、もう少し具体的になりましたら、順次情報提供させていただきます。</p> <p>(B委員) この計画の名前のあり方、一般の方は建設基本計画と建設計画との違いがわかりにくいと思います。建設基本計画は、生涯学習まちづくりプラザのプロジェクトの基本計画という位置付けだと思います。建設計画は、ハード面・建設工事の基本計画という位置付けですよね。</p> <p>今後町民の方に知ってもらうにあたり、混乱する、と聞いていて純粹に思いました。建設基本計画の名前を変えるのは難しいと思いますが、建設計画の方はハード面と書いてあればわかりやすいかな、という感想です。</p> <p>(生涯学習課) これが基本理念ということで建設基本計画と呼んでいますが、今から思えば「基本構想」にしておけば良かったかな、というのが正直なところです。できるだけ今後も丁寧に説明していこうと思っております。</p>
<p>次第 6</p> <p>(事務局)</p> <p>(生涯学習課)</p> <p>(委員)</p> <p>(生涯学習課)</p> <p>(委員)</p> <p>(生涯学習課)</p>	<p>情報共有及び協議事項</p> <p>先程ご説明したような計画に基づき、引き続き運営の検討を進めるために、この委員会が設置されたわけですが、この委員会の内容につきまして、担当の方からご説明させていただきます。</p> <p>7) 多可町生涯学習まちづくり委員会設置要綱 (【資料 4】に基づき説明) 1) 役員の選出について</p> <p>設置要綱第 5 条で座長・副座長を置くと定めています。また、委員の互選でこれを定める、としています。今から決めていただきましょうか。</p> <p>と言っても決まらないですね。今日初対面の方もいらっしゃいますので。せつかく多様な方が集まっていますので、事務局提案では今日敢えて座長・副座長を決めない、と提案したいのですが、いかがでしょうか。</p> <p>時間を取るかもしれませんが、会を重ねていただいて、お互いどんなお考えか、どんな活動をされているか、わかってから決めても遅くないと思いました。</p> <p>いかがでしょうか。</p> <p>(委員賛同)</p> <p>それでは「今日は決めない」ということで、後日決めるということでもよろしいですか。</p> <p>(委員賛同)</p> <p>わかりました。そうさせていただきます。</p>

<p>(委員)</p> <p>(生涯学習課)</p> <p>(委員)</p> <p>(生涯学習課)</p> <p>(委員)</p> <p>(生涯学習課)</p>	<p>り) 委員会の運営方針(公開・傍聴)について 【資料5】多可町生涯学習まちづくり委員会傍聴要領に基づき説明</p> <p>念のために、この委員会の傍聴要領を作りました。 中にはこの委員会を傍聴したいという方もいらっしゃるでしょう。議事録を見せて欲しいという方もあると思います。最終的には座長が決める、としていますが、傍聴希望者があれば、傍聴していただいてもよろしいでしょうか。</p> <p>(委員賛同)</p> <p>今後は傍聴可能、ということを確認させていただきます。 また、会議録についても、文書やHPで公開する、ということによろしいですか。</p> <p>(委員賛同)</p> <p>皆様の発言内容については、一度確認をいただいてから公開することにしますが、検討の中身はオープンにしていくことで、よろしいですか。</p> <p>(委員賛同)</p> <p>今後公開の方針を確認させていただきます。</p>
<p>次第7</p> <p>(生涯学習課)</p> <p>(委員)</p> <p>(生涯学習課)</p>	<p>協議事項 ・今後の検討スケジュールについて</p> <p>【資料6】に基づき説明</p> <p>第2回目の提案として、皆さんのお考えを、プレゼンテーションしてもらってはどうかと思います。今の時点で考えておられることを説明していただき、次回以降は意見を集約しながら、皆で実現できる方法を考えていく、ということで検討を進めてはどうでしょうか。 お1人の持ち時間5分で喋っていただく、ということはいかがですか。</p> <p>(委員賛同)</p> <p>それではお願いします。日程は、後日調整させていただきます。</p> <p>それと、今のところ仮称「シンポジウム」と言っていますが、PRイベントのようなことがしたいと思っています。皆さんのご意見を頂戴しながら進めていきたいと思っています。 2回目・3回目で検討を進め、11月頃に、PRイベントができないかと考えております。 その間に、他の施設の運営事例等の情報収集をしていきますので、年明けぐらい</p>

(委員)	<p>から運営の話を進めていくのはどうでしょうか。</p> <p>(委員賛同)</p>
<p>次第 8</p> <p>(事務局)</p> <p>(C委員)</p> <p>(生涯学習課)</p> <p>(D委員)</p> <p>(E委員)</p>	<p>意見交換</p> <p>ここからは意見交換で、ご感想・今後に期待されることなど、ご意見をいただきたいと思っております。</p> <p>設計業者の選定プロポーザルが始まっており、11月ぐらいから設計が始まると聞いていますが、設計業者と私たちとの思いとの擦り合わせは要るのでしょうか。どのぐらいのタイミングでできるのでしょうか。</p> <p>現在設計業者を募っており、順調にいけば秋頃に決定で進めておりますが、まだどうなるかわかりません。</p> <p>できたら、設計業者さんとの意見交換の機会も持ちたいと思っておりますが、まだスケジュール感が確定しておりません。決定次第、随時情報提供させていただきます。</p> <p>私は前の建設検討委員会的时候から図書館に対して誤解をしていて、図書館は本を借りに行くところだと思っていたのです。前委員長から図書館を学び直しなさい、と言われて。貸出しをするだけのところではないのですよね、色んな機能があって、色んな方が働いていて。</p> <p>以前、図書館まつりに行きましたが、図書館は本も増やせない。狭い状態の中で、もう何年も恐らく辛い悲しい思いを、ご苦労されてきた、というのがわかりました。</p> <p>生涯学習まちづくりプラザ、図書館が中心にある中で、子どもから大人まで世代を超えて、色々な結びつきの中で、集いができたり、また見守りができたり。今コロナ禍でなかなか人が集えない状況ですが、また時代も変わるでしょうから。もっと図書館を生かした中のまちづくり、人の集うところ、場所づくり、そういったものを、前の委員会から学び直しました。非常に勉強になりました。</p> <p>図書館まつりでは、消防車・パトカーまで出て、高校生のボランティアがたくさん手伝いに来ていて。本もいっぱい置いてあり、交換しながら買ったり。これが新しい施設で、図書館で催し物をしながら、プラザの方でも関わりを持ったイベント、お互いを意識しながら、繋がりながら、小さなイベント・大きなイベント、色々なものができたら面白いですね。</p> <p>また、商工会青年部の方、子育て世代でもありながら、経営的な目線。プラザとしては経営的な目線も必要になってくる場合もあるでしょう。地場産業のPRの場になっても良いと思います。例えば播州織のワークショップをプラザでやる。その播州織の歴史を図書館、語り部で学ぶ。そこから、色々な繋がりが色んなところで出てくる。</p> <p>次回からの会議は、皆さんがもっと笑顔で会話ができるような会議になればいいな、と思います。</p> <p>子育て世代としては、中学校が合併して建設される、という話になっていますが、</p>

実際、去年多可町内で約 60 人しか生まれていないので、建設したところで、11～2 年後には 60 人しか中学校に入る子どもたちはいないのか、と色々考えるところがあります。

生涯学習まちづくりプラザも、子どもたちが少なくなってきた、新たに綺麗なものを作るよりは、どこか改装した方がいいのかな、と個人的には考えます。

播州織も、メインが西脇市で、多可町はあまり手伝ってくれない、と思います。だったら自分で作ろう、というので、この 8 月から古い織物工場を改装して、カフェ、ショップ、ミシン、撮影スタジオなど色んなもの入れたり。あと老人の方に筋トレしてもらいながら、健康促進みたいなことも考えて、複合施設の工事を自分でやろうかな、と思っています。

この生涯学習まちづくりプラザがどれぐらいの規模で、どういった形で。考えられるとは思いますが、ここへ来たら聞かされているだけなのかな、という正直な意見です。ほぼ決まったところで僕らの価値はあるのかな、とも考えます。

自分たちでやっていかなければならない部分で、頑張ります。

今精一杯で、多可町のことを考えるのは、なかなかしんどい、というのが正直な思いです。

(F 委員)

人口が減っていく中で新しいもの建てることへの賛否の意見はあると思いますが、商工会館も今から建設が始まります。やはり新しいものができる、というのは、皆さんワクワクすることかな、と思います。できた後にどうやってみんなで有効利用できるのか、ということは今から考えていかないといけない、という中で一番大事なのがこの理念かと思っています。

学びの広場、交流の広場、表現の広場、というところを皆さん共通して考えていたら良いと思っています。

多可町にも色々な方がいらっしゃるの、それぞれの立場で色々な方が活躍できる、そういう場所にするために、皆さんの知恵を出し合っていきたい、いける場になったら良いな、と思っております。

(G 委員)

出生率のことを今お聞きしましたが、今からの子どもたちのために新しい施設ができることは、すごく良いと思いました。

いま多可町は子育て施策に力を入れているし、老朽化する施設をまとめていく中で、皆さんで色々意見を出し合って決めたら良いと思いました。

(E 委員)

西脇市には「みらいえ」があるので、同じようなものではなく、それを超すようなものを皆さんで考えられたら、と思います。

(H 委員)

少子化の時代になって、新しいものを作るか否かの議論は大事だと思うのですが、逆に何も残さなくていいのか、と私は思います。

負担になるのか、財産として 11 年後の彼らにとって良い施設になるのか、それを決めていくのが今の私たちだと思います。

決まっているから意見が通らない、ということは、私全く無いと思っています。去年の基本計画策定検討委員会でも、言いたい放題言わせてもらって、それで新しい意見もたくさんありました。思われることは、どんどん言って欲しい。何を残していくのか、どうしていくのか、ということです。

<p>(E委員)</p> <p>(生涯学習課)</p>	<p>もちろん使い方の部分では、こういうことができる、という新しい発想は、未来の人たちに任せていいのですけれど、こういう使い方をして欲しい、継いでいく、良いものを残していく、という建設的な意見交換が今後できれば良い、と思いました。</p> <p>杉原紙や山田錦など発祥のものが色々あるので、酒蔵を作ったら良いのではないかと思います。やっぱり、発祥の地は大事にしていきたいと思います。</p> <p>たくさんのご意見ありがとうございました。</p> <p>今回のプレゼンでは、いま言っていたいただいたことを膨らませていただいても、結構です。</p> <p>ただし、まちづくりプラザの中に酒蔵を作りましょう、というのは建設基本計画には入っていません。イメージとしては、そういう話をする、集まって検討するための場所、という位置付けです。そういう使い方をイメージしながら、今後検討を進めていただきたいと思います。</p>
<p>次第 9</p>	<p>その他 (事務連絡)</p>
<p>次第 10</p> <p>(生涯学習課長)</p>	<p>閉会 (閉会挨拶)</p>